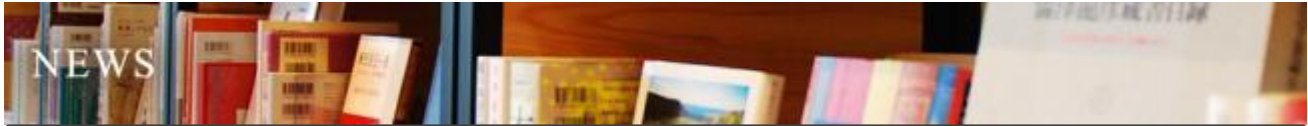


2016年7月22日

[ニュースリリース]
報道関係各位

株式会社ブックリスタ



アニメ・マンガの“聖地ビジネス”に迫る!!

人気対談本『聖地会議』1～10

主要電子書籍ストアにて配信開始



電子書籍関連事業を展開する株式会社ブックリスタ（東京都港区）は、聖地巡礼・コンテンツツーリズムのキーマンと聖地巡礼プロデューサーによる対談本『聖地会議』シリーズ 10冊を、7月22日（金）より、主要電子書籍ストアにて配信いたしました。

聖地巡礼・コンテンツツーリズムとは、アニメやマンガ、ゲームの舞台へ旅をすること。

本書『聖地会議』は、聖地巡礼ビジネスの最先端に行く方々と、今後のコンテンツと地域について対話を行っています。このはじまったばかりのムーブメントは、多くのファンが地域へ何度も訪れることから、地方創生、町おこしの有力な手段として注目されています。聖地巡礼・コンテンツツーリズムに関わり働く人々のヒントとなる『聖地会議』シリーズ10冊は、主要電子書籍ストアにて好評配信中です。

■『聖地会議』特設サイト

<https://www.booklista.co.jp/feature/seichi-kaigi/>

■書籍紹介



タイトル：聖地会議 1

著者：柿崎俊道（企画・編集・執筆・撮影） / 大森寛士（デザイン） / 天王寺なの（撮影・イラスト）

価格：700円（税別）

発売日：2016年7月22日（金）

販売：主要電子書籍ストア

北海道大学観光学部教授 山村高淑

—聖地巡礼研究はコンテンツ研究だ！—

聖地巡礼・コンテンツツーリズム研究の第一人者である北海道大学観光学部教授 山村高淑さんと聖地巡礼プロデューサー柿崎俊道との対談。岐路を迎えたアニメ・マンガ聖地巡礼研究の次のステップについて、論議を交わします。

- ・聖地巡礼イベントと商売、ボランティア
- ・大きくなる聖地巡礼イベントの転換点
- ・研究者業界に広まる「聖地巡礼」
- ・今の聖地巡礼研究へのアプローチに欠けているもの
- ・自治体と聖地巡礼、そして研究者
- ・聖地巡礼研究は次のステップへ

他『聖地会議2』～『聖地会議10』同時発売

■「聖地会議」編集長 柿崎俊道（聖地巡礼プロデューサー）プロフィール

1976 年生まれ。月刊誌「アニメージュ」（徳間書店）などのアニメ誌、アニメ関連書籍の編集・執筆を経て、ご当地イベント企画やグッズ企画なども行う聖地巡礼プロデューサーとなる。2005 年に上梓した『聖地巡礼 アニメ・マンガ 12ヶ所めぐり』は、今に続く「アニメ・マンガ聖地巡礼」現象をもっとも早く取り上げた書籍として知られている。埼玉県アニメイベント「アニ玉祭」総合プロデューサー、埼玉県アニメの聖地化プロジェクト副座長を歴任。

株式会社ブックリスタについて

booklista

株式会社ブックリスタは、コンテンツ制作や取次、プラットフォーム提供、ストア運営支援、プロモーション企画など、電子書籍に関連する様々な事業を展開する企業です。多くの皆さまに対してライフスタイルに合わせた電子出版物との出会いの場を提供して参ります。

<https://www.booklista.co.jp/>